ECO NEWS

JSA
QMS、EMS
JIS Q 9001
JIS Q 14001
JSAQ 1001, JSAE 768

ファッションとエコ?

あなたのそのファッション、エコですか？
近頃ノーネクタイ･ノージャケットなど軽装にすることで、夏場の冷房使用を控えるクールビズや、温かい服装をする事で暖房使用を抑えるウォームビズが定着しています。また、下記の表のように日常の中で使用する電化製品からも、ちょっとした工夫でエコに繋げる事が出来ます。

小さなエコですが、服装の調節で過剰な冷暖房を抑える努力は、職場だけではなく、さまざまな場所で実践したいものです。お出掛けをする時には、流行を気にするように楽しみながら季節や出先に合った素材、服装を選んでみるのも楽しいかもしれませんね。

以　上

項　　目	CO^2削減量	節約目安
暖房の設定温度を１℃下げる	526ｇ／日	15円
冷房の設定温度を１℃上げる	36ｇ／時	2円
エアコンを止める	41ｇ／時	2円
天井から床まで届くカーテンを使う	272ｇ／日	8円
暖房便座のフタを閉める	68ｇ／日	3円
暖房便座の設定温度を下げる	53ｇ／日	2円
扇風機を止める	8ｇ／時	0.4円

ロビーコンサート

10月24日、ブラジル音楽コンサートを行いました。ブラジル音楽？と聞くと想像が難しいのですが、異国の新鮮な音楽と日本の歌謡を歌･バイオリン･ギターのセッションでジャズ風に披露いただけました。患者様ご家族の手拍子もあり、会場は大変盛り上がりました。

にしまる探検ツアー その11

今回は東棟5階にある理美容室『Salon de 秀』をご紹介します。今年の11月にオープンし、今までの理容室よりメニューが豊富です。カット･パーマ･カラーの他、顔剃りやエステ、耳そうじなどもあります。スタッフの方にインタビューしたところ、「シャンプーがおすすめ！どんな状態の人でも対応できるシャンプー台になっています！」とのことでした。患者様のみではなく、ご家族の方もご利用できます。また、理美容室まで行けない患者様には、ベッドサイドへの出張サービスもあります。

編集後記

みなさま新しい年はどのような年にするか想像は膨らんでいるでしょうか。中にはやり残してしまったこともあると思いますので、この時期に計画を立ててみるのはいかがでしょうか。これから寒さが厳しくなりカゼも流行りますので、温かく栄養のあるものを食べて、体調管理に気をつけていきましょう!!

すべてのお問い合せは

郵便　〒064-8557
札幌市中央区円山西町4丁目7-25
札幌西円山病院　医療福祉課内
広報誌「にしまるやま通信」編集事務局

お気軽にお問い合わせ下さい!
電話 (011)644-1380
FAX (011)642-4347

医療法人 渓仁会

［医療法人渓仁会　札幌西円山病院　広報誌］

にしまるやま通信

NISHIMARUYAMA TSUSHIN

NO.66 2010年 11､12月号

撮影者：サプライサービス課　K.K

● 看護部便り Vol.3　● 銀の舟表彰　● 身体障害者手帳について
● ECO NEWS　● ロビーコンサート　● にしまる探検ツアー
● 編集後記

＊＊札幌西円山病院のご案内＊＊

■診療科目　内科、神経内科、リハビリテーション科、循環器内科、歯科
■病 床 数　866床（障害者施設等入院病棟、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟、介護療養型医療施設）

R70
古紙配合率70%再生紙を使用しています

看護部便り　Vol. 3

■４Ａ病棟の紹介

４Ａ病棟は、札幌西円山病院の正面玄関から右へ真っ直ぐ進みますと、一番奥の方に位置している慢性期の医療療養型の病棟です。

入院は長期にわたる方が多く、他の病院・病棟から在宅や施設へ行かれるまでの準備期間として生活リハビリを行う方。逆に在宅・施設・介護療養病棟から、医療依存度が高くなり治療が必要となられた方が入院されたりと様々です。

スタッフメンバーは医師1名、看護師15名ケアワーカー15名パート看護師数名で構成されています。

47名の患者様が入院されており、40代から100代の方までできる範囲内のリハビリを行いつつ必要な治療を行っています。高齢の方が多いので穏やかな終末期を過ごされるよう患者様に見合った看護ケアを工夫しています。

病棟内では四季折々に千代紙等の手造り作品を飾り皆様に喜ばれおり、年間行事として夏祭りやクリスマス会を開催したり、日常の中でリハビリ体操を取り入れ活性化も図りつつ過して頂いております。

スタッフ一同明「おもてなしの心を大切に」をモットーに看護ケアを行っています。

※写真はクリスマス会に患者様と職員共に楽しんでいる場面です※

■５Ａ病棟の紹介

５Ａ病棟は、病院正面玄関のすぐ上階で、食堂やセイコーマートと同じ階に位置しています。

神経内科病棟として機能しており、神経難病の患者様が多く入院されています。神経難病は進行性の疾患で運動機能が低下するので、患者様の身体機能の維持を図ることを目的に、病棟専従リハビリスタッフが生活に根ざしたリハビリを目指し、看護・介護と協働しながら積極的にリハビリを実施しています。また、患者様や御家族の意向が尊重されるよう、心に寄り添う看護を心がけています。

看護・介護のスタッフは、まだ10代の若い方から経験豊富な方まで幅広くおり、毎日患者様の笑顔がみられるよう、明るくチームで看護しています。（写真は、師長がカメラを向けたところ、すぐにポーズをとってくれた看護師やケアワーカー、病棟クラークさんです。

■10病棟の紹介

10病棟では、認知症の高齢者が過ごしやすい環境づくりを心がけています。時間や場所の見当識が不鮮明になっているので、ディルームに大きな文字のカレンダーをかけたり、季節感を感じられるような飾りつけをしたり、トイレの入り口に暖簾をかけたりしています。「便所」の文字は患者さんの目線の高さに合わせています。

認知症の方は、暖色系の色が見やすいと言われるので、暖簾をみかん色にして、トイレの場所がわかりやすいように工夫をしています。

銀の舟表彰

平成22年度ボランティア功労者厚生労働大臣表彰にボランティアグループ銀の舟が選ばれました。10月22日（金）に銀の舟の世話人であるボランティア２名と事務局である職員で、表彰伝達式に出席してきました。札幌市の保健福祉局長の岡村様より、感謝状と記念品を授与していただきました。

身体障害者手帳について…

＜身体障害者手帳とは＞

身体に障がいがある方の障がいの程度など、障がいの状況を記載した手帳で、各種サービスが受けやすくなります。指定医の診断書に基づき、認定します。

＜手帳取得により受けられるサービス＞

- 旅客運賃の割引
- 市営交通機関・民営バスなどの料金の割引
- 税の控除
- 補装具・日常生活用具の給付
- 生活福祉資金の貸し付け　など

＜交付対象者＞

次の①から⑤に揚げる障がいを有する者で、その障がいの程度が１級～７級に該当する方。

①視覚障害、②聴覚・平衡機能障害、③音声機能・言語機能・そしゃく機能障害、④肢体不自由、⑤内部障害（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう若しくは直腸、小腸又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫、肝臓の機能障害）

※7級単独の障害では身体障害者手帳は交付されない。 7級の障害が重複して6級以上となる場合は手帳が交付される。

＜取得手続き＞

住所地のある市・区役所が申請窓口になります。

申請にあたり身体障害者診断書・意見書、本人の写真（縦4cm×横3cm）などが必要になります。

申請につきましては市・区役所、もしくはかかりつけの病院・診療所にご相談ください。